

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

・検証及び再発防止に関する検討会は、専門分野の方ばかりで構成されておりますので、厚労省は当時の資料を率先して検討会へ提示し、原因が何処にあったのかを検証して頂きたい。
そして二度とこのような悲惨な状況が生まれないようにお願いしたい。

・指導機関である厚労省は、注射針、筒の使い回しを危険と知りつつ何故これまで放置していたのか不思議でならない？費用対効果なのか？理解に苦しむ。

・B型肝炎患者の肝臓は、ウイルスに侵され、一生治ることない肝機能障害の状態にある。
これは病態によって障害者に値するのではないか？制度の緩和が必要である。

・通達や官報等は実務担当者の目に触れないまま、ファイルされるかもしれないので、厚労省から発する通達の他に各都道府県からも各市町村に周知する必要があるか。また、予算の伴うものであれば、その措置が必要と思う。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

62才。慢性肝臓 10年以上経過中。現在、バウクルト服薬中。

感染拡大防止と血漿防止も大事ですが、現在進行中の肝炎患者の
病状を診断し、病状を抑える事（ウイルス抑制）が大事に
考へて。一日も早く、新薬が市場に出るのを待たずに
ほしい。

現在の私の心遣いとして、日々でも肝臓変化に注意を
払っている。毎日検査の一途です。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

この調査が真相究明と再発防止とに役立って期待しています。
又、当研究班並びに検討会の皆様のご健闘を、お礼申し上げます。
原告・被害者の多くの悲痛な声に大きな成果と期待を祈ります。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

特に若手層の方々に正しい知識を伝えて下さる
水戸盛さんも、割合にいい感じのですね。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

B型肝炎の実態をしっかりと把握して頂いて、今後の対応をしっかりと討議して、被験者が納得の出来る結論を導いて頂けるように期待します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

和解終了後病気が悪化した時の補償と現在続けている華等の個人負担がどうなるかわかりやすく説明してもらいたい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

B型肝炎訴訟が1989年に起こされて2011年初解の基本合意に達する迄の関係者の御苦勞に感謝致します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

先に記載した事項に重複するかもしれませんが、和解金という一時的なものではなく、症状に応じての障害等級の認定、核酸アログ製剤以外の補填制度の確立をお願いしたい。又、核酸アログ製剤の助成についても毎年更新せねばならず、症状に応じて複数年の中消が生まれ、ありがたいと思えず

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

B型肝炎訴訟の和解を受けるといふ。この病気を避けたら
でいい。白二「ガン」の医師と今更には生活がいろいろでよくあつ
という不承もいろいろ。生活していろいろあるからこれに変わりたい
から。「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発
防止に関する検討会」は病気を防ぐには。普通の生活
生活を送ることもでき。よく経済方法を考えようとしている
ことも多い。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

・通院のための時間。お金（治療代）など
家族に迷惑かけている。
自分のために。家族に制限されている事が多い。
自分中心の生活。何事に関しても。自分の事が
一番になってしまふ。家族に押し付けられない。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

まず、今回のB型肝炎に関して、国の責任にどこまで責任をもちたいか、
患者(被害者)に対してこの検査の対応があまりにも遅く
被害者に対しての責任感が欠けているように思われます。
今回の訴訟をきっかけに、原告団に対しても、誠意ある態度がみられず、
むしろ被害者であるべき人達に対しては、いさよにもかわからず、渡邊(ちづけ)
た責任は過大だと思えます。
もっとも、肝炎被害者に対しての救済をすばやくしていただきたい
節に思えます。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

同居している家族も、定期検査できるように
してほしいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

私は三人兄弟で、長兄はなにもなく、私と妹の
集団予防接種等で感染したと思っています。
私は和解が成立したもの、これから進行していく事の不安は
大です。しかし弁護士の方、かかりつけの医師、その家族
に守られていると実感しています。しかしながら妹の場合
世間の目、子供に母子感染したらしく、子ども能力がつか
たり、妹自身の体も弱ってしまっており、弁護士の方向相談にお
勧めでもこれにも知られたくない。周りの人々に迷惑を
かけたくなし。ずっと苦しみながら生活しています。
このような状況から抜け出すことのできる社会の目、
本人の勇気、今、一歩、なにかをやっていけたらと思っ

25

幼い頃の集団予防接種から何十年と過ぎてこの様に生命にかかわる
生活を送る事になる事は考えもしていません。
この先どうなるのだ？。何年くらい生きられるの？ 死か
病気で死ねば。おじいちゃんおばあちゃんはどうなるの？
(おじい) (おばあ)

いざ ~~死~~ 事が一頭の中でかかぬ。死は、厭わしません。
毎日考えたりそれにしても熟睡出来ないので。
こんな気持ちに誰にも話せません。涙を見るのと同じくらいです。
家族の前では明るくふるまう。そんな自分はいません。
正直 国が ^{死ねた} ~~開戦した~~ 事には従軍した事もない。たまりません
としか後にこの様な事になるとは。誰も想像していません。
誰も一億二千万人から先この様な事
がどうに国民の事考え2人だけいいます。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

25

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

一人多く、感染者が和解決することをお願いです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

難

私は10年前B型肝炎と病院で言われて総合病院に年3回検査を
おこなうようになって5年前に肝臓と言われてエコーで「なやんで死ぬのかと
思いました カテーテルで肝臓を²⁰ラエオ、波等入院しましたか

平成22年6月に肝臓を²⁰切りました。その時背中にかがみだしたので
へそから背中まで切って²⁰骨を²⁰切、70針ぬきました
今でもぬいた所がつかばっていたくてたまりません。又24年9月再発してカテーテルで²⁰刺された
B型肝炎患者になっていなければいい思いをしたり悲しい思いをしたり
その事はいろいろに。私は予防接種でB型肝炎になったと知ったのは
平成23年6月28日 新聞にB型肝炎原告団が²⁰で発足したのを
見てTEして²⁰料を送ってもらって知りました

私にける住3人いますか3人僕B型肝炎がわのりした母子感染です 長男 41
長女はキャリアですが長男は慢性肝炎で26才の時にインタフェロンをしてます 長男 40
次男はリウマチの薬を飲んでいてインタフェロンがでまなと 次男 38
慢性肝炎で30才の時にわのりした 今はバクテラを飲んでます
知りなかつた事とはいえ小僕には大変申し訳ないと思ひいていっせいで
困も人をふやして若い人の和解決を早くしてほしいです

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

今後同じ事を繰り返さないようにしてほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

最後に、国との示談が成立したから終わりではありません。私たちは生きています。手術など治療費用の拡大をお願いします。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私の人生に病気が影響を及ぼしている割合は高く、
(というよりも思考の原点になっている)、形式的まとめ方に
しないで欲しいと思っています。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

せまが止まらなくて初めて行った病院で
B型肝炎の話になり、先生が、「あつてはならない
ことでした。私があやまちを、いたにまます。
すみませんでした。」とおっしゃって下された。
一生忘れません。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が関与している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由に記入ください。

総合的なアンケートでは、当時の資料がないとか、当時の関係者がいないとかの回答が、多分多く寄せられたでしょう。我々原告は、当時の資料を提出したと言いつつ、実際はどのようなものも提出していません。とにかく国の集団予防接種の注射器の使い回しの事実、40年間の期間、そして18年の裁判とその後国の謝罪までの期間が長すぎるのです。今更にならば検証及び再発防止に関する検討会がなされる方には、大変な御苦労だと思います。しかし、私達原告は、検討会の委員の皆様へ力を借りて、真実を知らなければなりません。そして国が原告が、半世紀の時間をかけ、罪を隠蔽し、責任を平穏という形で真に認めず、我々の人生と命を奪った事に対して我々は、いろいろな人々の力を借りて説明しなければなりません。安全ではない注射器の使い回しを行なった事、危険だと認識したときに速に改めることができなかった事、今更の行動を認める事は自らの組織を存続するという思想がまん延しているのです。そして、所定対策として被害を救済する方法として使った注射器の使用が良かったと認識していたにもかかわらず、経済的なことも考えた我々は、国民のいのちを軽視してしまいました。被害を出しても謝罪したものの原告に対して適切な賠償金を払えないという発想が出てくるのです。利潤を第一の目的とし、安全性＝国民の生命を軽んじた企業と行政の癒着が何年かかかっていまだに御座います。例えば、ガラス管を製作していた企業と行政の癒着等です。これらの事を国民の前にさらけだし責任を認め謝罪するものがほんのりの謝罪ではないでしょうか。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

平成23年4月15日

私は、原告番号[]番、[]歳です。現在は無職です。

私は、[]年前の22歳で献血をした時に、貴方の血液は使えませんかと言われました。そのときは、血液が薄いのかなど気にも留めませんでした。

夢である建築技術者として建築の現場管理の仕事をもっと早く覚えようと必死に頑張ってきました。自分がB型肝炎であるとは、まったく思いもよらなかった。

自覚症状のないままB型肝炎と発覚したのは、9年前の平成14年、44歳の時でした。

それは、建築課長として東京に単身赴任していた時の、会社の健康診断の再検査でのことでした。医者は、いきなり『B型肝炎です。入院してインターフェロン注射を打ちなさい。』と言ってきました。

私は、B型肝炎の知識もなく、何を言っているのか冷静に判断できませんでした。医者に言われるまま、北海道に戻り、1ヶ月間の入院治療をし、その時から核酸アナログ製剤ラミブジン服用するようになりました。

その後、復職しましたが、配置転換で本来の建築の仕事ではなくビル管理のような仕事でした。そして、その半年後には会社をリストラされました。会社は、表立ってはB型肝炎を理由とはしませんが、私がB型肝炎と知ってから不自然な配置転換とリストラでした。

まだ、44歳だった私は、それでも何とか小さな建築会社に再就職しました。小学生の二人の子供と妻、そして父母ら家族の顔を見ながら心機一転頑張ろうと決意したものでした。

それまで国が、保険適用で認可しているたった2種類の核酸アナログ製剤を服用しても、HBs抗体がなかなかできず、長期服用すると変異ウイルスができ、薬が効かなくなることがある為、3種類目の新薬の核酸アナログ製剤エンテカビルに換えました。

それが、私の体に合わなく、一昨年の平成21年11月に、肝細胞の破壊を表す数値ALTが正常値の25倍以上の1000の値に達し、担当医に緊急入院を指示されました。しかし、自覚症状はさほどありませんでした。会社に診断書を提出し、入院許可を頂きたくお願いしました。

会社側は、「B型肝炎だと何故隠していた。健康状態は良好のはずではないのか。履歴書は、虚偽の記載ではないのか。知っていたら雇用しなかった。うつるのではないのか?元氣そうだが、仮病じゃないだろうな。」と、罵声を浴びせられ、仕舞いには、「入院するのなら会社都合でいいから辞めて貰う。」と書われました。

私は、気が動転し、今、会社を辞めたら、大学受験を目前とした息子と高校1年生の娘がいるにもかかわらず、介護ヘルパーの妻の収入だけで、生活しなければいけないと思い、担当医に通院で治療出来ないかと相談しました。

しかし、担当医に「B型肝炎をなめてかかっちゃいけない。どうなっても知らないよ。」と怒られました。そして、一昨年の12月にやむなく会社を辞め、2ヶ月入院し、3ヶ月間インターフェロン注射を打ち続けました。

自覚症状のないB型肝炎そのものより、インターフェロン治療と入院生活は、肉体的にも精神的にもかなりつらいものがありました。新薬をあきらめ、元の2種類の核酸アナログ製剤を服用していますが、その薬による変異ウイルスができた。私には、飲む薬がありません。

そうすれば、私の体の中にB型肝炎ウイルスが、増殖すると思うと生きた心地がしません。

3/3

問 私の退院の日、息子の大学の合格発表の日でした。自分の夢に向かって大学合格を果たした息子に、私のB型肝炎による経済的理由で、進学を諦めるとは言えませんでした。

今は、奨学金を借りたり、借金をしたりして、息子の大学にかかるお金を何とか出していますが、この返済もできるのか不安です。

退院した後、私は、昨年3月から職を探しています。この不況の中、新卒者でも就職難のこの時代に、52歳と言う年齢とB型肝炎の月1回の定期検診、そしていつ入院するのか解らない不安を抱えています。

それを払拭するには、1級建築施工管理技師という資格だけでは、不足していると痛感しています。また体力を使う仕事も無理かな、と思ってしまう。

仕事の見つからない私もいらつき、心配している家族との関係さえも悪くなってきました。

家族には、何の罪もないのです。そして、私にも罪はないはず。

年老いた私の母は、息子を守ってあげられなかったと泣いていました。息子が健康に育つために義務で行った予防注射で、息子が苦しむことは、もちろん母の罪ではないのです。

B型肝炎ウイルスは、自覚症状のないまま確実に私の肝臓と私の生活、私の人生を破壊していています。

問 国は加害者で、私たち原告は、義務による集団予防接種、注射器の返し打ちによる被害者です。多くの国民はその恐怖の実態をいまだに知らされていない被害者です。

私が実名原告として名前を公表したのは、国が私たちの声になかなか耳を傾けてくれず、和解の話がなかなか進んでいなかったため、国に何とか被害者である自分達の声を伝え、早くこの問題を解決するよう努力してほしい、との思いがあったからです。

国は、直ちに全国民に集団予防接種の注射器の返し打ちによる、加害と被害の事実、その後の放置・隠蔽の事実を正確に説明し、加害責任に基づく真摯な謝罪を行うべきです。それによって、私たちみんなが『私は、B型肝炎患者です。』と普通に言える差別と偏見のない社会が、実現するのです。

また、もしも、私が献血した30年前に肝炎検査をして、慢性肝炎と診断されていたら、私も発症後20年以上の原告とされ、差別されていたのでしょうか。

国の隠蔽と言う悪意によって、除斥期間の経過が促進され、原告として知り得る等もない権利を行使していないといて除斥を適用されるのは、いじめるしく正義と公平の理念に反しています。

何とぞ、除斥対象原告にも、救済をお願いします。

以上

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

これまで漠然と考えていたことが、このアンケートにより実感として伝わってきたことは、よかったです。

これから生まれてくる赤ちゃんに対し、HBVワクチンを接種するのが世界の潮流と聞いているが、再発防止の恒久対策としては、日本でもHBVワクチンのユニバーサルワクチネーションを早急に実施に欲しいと思います。

被害者の胸の内を国として汲み取っていただき、今後の行政に反映していただきたいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

症状がおちついているという事と、子育てで忙しいので3か月おきの検査以外 あまり病気の事を考えない様に生活しています。本当ならば病気の事をもっと積極的に調べてほしい方がいいのですが、何事になっても詳しい事を読んで知り知るのは怖いです。

今は水曜検査費用で困ってはいませんが将来受けるであろう治療代など負担が減る事を望みます。入れる保険があるといいのですが。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

無症状性キャリアで認定されましたが、私達のつらい苦しみとはかけ離れた保証で、苦しみは倍に膨らみを感じた。私も人が苦しめば良い事であればいいです。天、子、又その子供と、家族を巻きこんでの苦しみ、家族に押し付けたい気持ちでいっぱいです。人生と、皆、私がくまらせていると思うと、早く死にたいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

肝炎治療受給の申請を毎年なくても良い様に変更したい。

肝炎治療の為、負担金を無料にして欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

まずは、国が本気で国民に対する謝罪。

肝炎撲滅させる為の予算を取り 国民全員の検査をし、

本当の数字の把握し、本気で取り組む事

これ以上 肝炎に苦しむ人を増やさない為 対策の徹底をする事。

毎日、今後の肝硬変、肝癌の進行に不安を持ちながら

生きていくのが辛い事です。

国が迷っているから迷いを阻止して欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

今後、このような事がふたたびうじょうり再発防止に努めてほしいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

和解については、書類等の収集、作成等時間と手回りが
かかります。通常の勤務状況ではどうい対応が困難と
思われます。私の場合は、父が、この手続き等を一切行って
貰ったので、これ出来たと思っています。

★書類の多さ、病院等への資料の請求、またやや簡略に
行わないのかと思っています。

★訴訟には多額の金額を入手とあり。(一時は資金)
訴訟

お金のことでお母様から訴訟を提起された状況に
なっていると思っています。

(各種検査料、証明証代金、裁判所代金etc.)

今回和解が成立しても今後病状の変化により進行の
可能性が十分にあるため、今後の生活の不安は必ずと
親人の父親が、無くなる2以降の将来の私自身の生活
を考えると大きな不安を感ずています。

(親代筆)

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

私は無症候性キャリアの患者です。 私がB型肝炎感染者である事に医師
から説明を受け、感染者と理解はしましたが母の感染で私の母親から感
染されたものであると云う説明にどうしても納得がいきませんでした。
私は9人兄弟の末っ子として生まれ、母親からの感染であるならば当然兄
か姉に1人や2人は感染者がいても不思議ではないと思いますが、兄や
姉は何も異情が無く私1人だけが感染者です、今は亡き兄がよに語
っていた事は、私が予防注射を受けて、肝臓は元、高熱が続いて
死ぬかといふ所でしたと何度も話していました。
平成3年か4年頃キャリアがわかり、何年も検査を受けていました。元は
ウイルスの量が多くなり慢性肝炎、肝機能不全と診断されましたが、社会保険
から病院を変えるよう指示が有、理由は子宮がんが2回検査を受けて
よとの事でした。変った病院では上記の事が忘れからずと思います
が、普通の患者として扱われ楽な面もありましたが、肝機能がトーン
悪くなり、毎々休日も注射に通い、もうこれ以上は注射では無理と伝えられ
外科で手術を受ける事になりました。肝臓は破裂寸前と伝えられて、年が付けられず胆の
も悪化していたので胆のう切除手術を受けていました。手術が終っても
10日間ほど動けず、息も出来ず、苦しみ耐えて、1ヶ月後に退院しましたが、退院
時に主治医より、ウイルスが消えた、どうしたかとは自分は外科医なので
言えませんが、内科の先生によし研究して貰って下さい、なぜそうなるか
これから私の体か、どうなるか研究して貰うよう云われたのに私はウイルスが
消えた事に嬉しむ10年何もしてませんでした。今回の裁判において
私の実情を調べようにもカルテの保存が10年で、病院に行つた時
は、破棄された後でした。もう1年早ければカルテが残っていたのに云々
でした。私が今一番云いたい事は、特種な病気ならば決して一
人だけの病ではなく、彼らの研究の成果にも保存すべきだと思います。
予防にしろ研究にしろ、すべてカルテの保存ありの事だと思います。
小児科は永久保存だと云われましたが
※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

1. 甚大な被害を出したB型肝炎。どこで? どうして? 今まで放置していたのか? せいのほり検査して頂きたいです。
何もわからず亡なしてしまった方。毎日、大変な治療に耐え、生きる希望をつないでいる方。必ず発症するのではないかと思っている方。皆、B型肝炎患者です。
感染する事が ~~な~~ なければ、苦しい事か なかったのです。
人生を奪われたと言っても 過言ではないかもしれません。
しっかりと、B型肝炎感染被害に向かい検査して頂きたいと思います。
2. B型肝炎に完治する薬がないと聞いている。
慢性肝炎の方は、肝硬変にならない様。
肝硬変の方は、肝がんも 進行しない様。
完治する薬を早く作って頂きたいです。
3. B型肝炎は、肉体的、経済的な被害も甚大ですが、正しい知識の下理解していない為、精神的被害も多大です。
広報も正に願っています。
とりわけ、医療従事者に対する正しい知識、教育を願っています。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

1人1針の絶対敢行。

病院には、⁹⁹⁹小児科をはじめ、いろんな科で、注射針を便利と思ってる。

経済的な理由で、安易に注射針の連続使用は許されません。

病院経営と、肝炎感染拡大は別のもので。

医療関係者は本当に注意して下さい。

注射針は国の負担にはともかくもいけません。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

和解できて、金銭的な面では安心しているが、
この先の健康状態については不安をかかえたまま
医療の進歩を期待する。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

ホの解が成立したこの事で このアンケートを受け取りました。
しかし 我家では 何も終わっていない 何の変化もありません。
また 幼い子供がいます。 毎日の再発、恐怖と戦っています。
元々本に度れ、再発、~~再発~~ 自己をいじめてより日々を返して下さい
少額のホの解金を いただいても 何、役にも 立ちません。
元気で働け ~~あ~~ るのであれば こんなお金はいりません。
もしあと ① 数年で せな、たとしたら 残された 幼子はどうなるので
しょう？

ホの解にも大変な時間が必要でした。自らが費いゝては無いのになぜ高額な治療費を払うのでしょう。治療費全てを無料にして下さい。家族への保証も、患者の年齢によつては必要だと思ひます。

“和解したから良かった”では金がありません。一人一人の人生、そして
それに関わる家族の思いは 一生苦しみとして 続いていきます。

弁護士費用、金額保証を希望します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力がありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

工率や利便性を優先してこれに起ることは、^事無意味であり、
 過ごすことは反省、改善し、これから、病気の如くの人へ何ができる
 と、最も重要な点がある。対応して度である。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

既に肝ガン・肝硬変のため子供からの生体肝移植を行なった身であるが、
今さら何と言えよう。
私はじめ、家族の昔いひ言ひをきいて、あんな言うつもりもない。
私のように幸いにも生命をとりええ、こころを癒はる者が、希望の
持てる患者が数多くいる現状を、一日も早く取り戻して欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は57才になります、慢性肝炎にて和解しましたが、和解金は集団予防接種で国が
わかったと認めたわけで解決だと思っています。

私は、B型肝炎が判明し慢性肝炎でインターフェロンも試しましたがウイルスは依存の
状態で、今後は肝硬変・癌を待つのみでございます。

慢性肝炎になり仕事も5か所変わり前会社に勤めていた時の収入より400万円ほど
減り現在は200万にも足りず暮らして生活をしている状況です。

国の集団予防接種によりB型肝炎にかからなければ前会社も辞めず家族皆で笑顔にて
暮らしていたとおもいます。

今後、年金も65才からと、どうしようか年金を貰いながらも仕事をしなければ生活できませ
死んでしまいたい思いです。不安でいっぱいです。

国は、罪の重さをB型肝炎の皆に経済的援助をするべきだと思います。

私だけではなく、B型肝炎により人生が地獄に落ちた人ばかりだと思います。

働きたくても働けない給与の高い仕事には体力的に付けない、毎日食べるだけの
収入しかない、いつかは働けなくなる不安が立ちません、

メンタルクリニックに行けばお金がかかるからいけません

どうか、国は罪の重さをかんじB型肝炎の方々の医療はもちろん経済的援助もお願い
致します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

1. 薬代負担を低くおさして欲しい。
2. ウイルス性病気に対する医療技術向上のための研究費の増大。(B型にかぎらず)

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎に感染して 2 つ思う事があります。
まずひとつ目は、不幸にして感染して 1 つた日と、昭和40年ごろ今お
医学がおもていけして、これほどの被害がでるとも、国も考えていなかったと思います。
もしかしたら、その予防接種のおかげで子供、時、病気を せがみはあったのかな
と思われています。

ふたつ目は、感染した事には、医師から「子供はほっとけようか
いい。感染するから」と言われた事。その後、私の人は、大丈夫
影響をおぼえませんでした。1年後に同じ医師から「ワクチンが注射より大丈夫と
言われて同じに。おまわりでいい。あえて結婚ははやめに決まりました。
でこれば子供はほやし（おかし）からです。結婚してからは、主人の妻と同居
だったんで、~~外出しやすかったです。~~遠慮 1 つからの生活でした。それとそれ、
肝炎には、この家においてある、このため、しかたないといふに、
おぼえていました。でもこの年になつて度きは、ひびきません。義母は遠慮
しませんでした。自分たちの外出は、病院に行くと時どいて、
主人に、私も、義母に肝炎、事、いしなにか心配はさせています。
主人に対してもういしなにか、気持ちがあります。私と結婚して11年、
この様な思いは、いしなにか、

検討会に期待する事は、肝炎について、おちかた、認識もして、差別は
人、おちかた、何、考えてほしいです。おまわり、同じB型肝炎で、予防
接種の理由、おまわり、おまわり、訴訟、おまわり、人、おまわり、
おまわり。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

十分な情報公開を徹底した告知がなされていないため
判断するに難しい状況だと思ふ。

多くの場所でも議論が出来るように早急に環境を整えて
欲しい。

何よりも国が被害者であった事を広く知らしめる広報を
行ない、不作為による責任からは逃れられたいと。

自分の事を正して欲しい。

その姿勢を示す事で、再発防止の最大の対策であると思う。

今の国の対応は、それでは遅く、ごまかしばかりに見える。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

色々な検証や検討をされていますか？

時に余命の少ない被害者に対して経済負担も無く、
残りの人生を安心して全う出来るように
希望を持つ生活保障の充実を早急に検討して頂きたい。

病状による和解金額は違いますが、医療費の
負担年数も個人差があります。

私も数十年間、借金をして、今では会社も解雇、
財産も無く、事は借金を持たまま知子二人連れて離婚。
今迄、私達家族が築いて来た物、全て失いました。
しかし仕方がない。

私のような被害者が二度と出ないように
検証、検討をしっかりと行って欲しいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

昨年和解されましたが自分的には良かったとは思いませんでした。肝硬変が直った分では有り、肝臓は進行しているはずだと心配しました。先月のCT検査でがんが見つかり2月4日より入院治療に入る事になりました。現在62才です。65才までは仕事を続けようつもりでしたが会社に迷惑をかける為退職する事になりました。和解金は集団予防接種によりウイルスに感染した為のため、生活費、今後の医療費のためです。今後自分には、治療中心の生活になり、あと何年生れるのか、何をやるかは、良いため、不安です。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

C型肝炎、B型肝炎、エイズなど人の命にかかわる感染症は、正真正当当事者にしか分からない悩みがあると思います。この様なアンケート等により患者達の環境が改善されて、前向きに生きて行ける様な新たなサポート体制の構築を望みます。完治出来る新薬の開発をしている様な話も聞かないため、国の政策不備により発生した拡大化なので、国より予算を入れて民間製薬会社への開発促進に力を入れて欲しい。上記検討会について詳しくは分からないが、無駄な経費を使うのであれば（原因、再発防止についてなど、素人でも考えれば分かる事です）患者に対し、どの様なサポートが良いのか、楽に生きて行ける世の中にして下さい。普通に生きて行きたいのです。宜しくお願い致します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は、昨年 和解し 和解金を頂きました。14年前に発症した時には、想像もしていなかった事です。長い年月 原告団の中心となり、国と戦ってきたが、感謝しきれません、国もB型肝炎の事を本気で考え 感染拡大を認めてくれた事は、本当に感謝いたします。

誰にも話しをした事のない私と娘の苦悩を 本調査に 書かせてもらいました。本調査を書き終えるのに 何日かかたので「はうか? 書いてるうちに心臓がドドド 過去を振り返ると 娘は死んだ方が 楽になれる」という娘の言葉を思い出す。未来を考えると 未来は何も見えぬ、毎日が不安との戦いです。娘達の子供時代にはB型肝炎の感染がなくなっている事を強く願います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

● 和解が成立しても、私の体やB型肝炎ウイルスは消えない。時がたつてど
地獄のように苦しむことはたれられない。(肉体的苦しみ、精神的苦しみ)
子供たちが感染しているとされた時のこと……医師がすすまじい差別偏見の言葉
をあびせられ、死のうとされたあの頃のこと……。母子感染させた2人の子供を残して死ぬな
いと思いついたこと……。
子供たちの肝炎発症……。子供たちが進学、就職、結婚……。子供たちが
チャリアであるゆえに、悩み苦しみ、泣いてきた。

● しかし、原告の中には、16才の女性や肝ガンでなくなった人、30才くらいで肝ガン
で泣いた人などいる。私以上に長い年月、苦しみを抱えている人たちが多い。
まことに感染が防げなかった人もある。親子3代に感染……。
離婚や、職の解雇……。● この私生活の悲劇が二度とあつたらい
いかりと真相究明をしてほしい。なぜ最高裁の後、国が動かなかったか。
うすめた事実の全てを明らかにしてほしい。(都合の悪いことはかくしている)
被害者の立場に寄りつた真相究明(学者の研究ではなく)が再発防止
につながることを思います。

そして被害の事実を、すべて明らかにしてほしい。

● この真相究明の結果を、全てまことに国民に知らせてほしい。

40年間続いたずさんな医療行政だから、時間をかけてじっくり真相究
明を行なってほしい。

● この真相究明から、長久対策の拡充につながることを期待しています。
あまりにも遅い解決……被害を証明ですす「苦しんでいるB型肝炎
患者たちのために。
(被害になれない)

患者たちのために。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

たいへん生きた文字で申し訳ありません。時間がないから、うまくまとめられず。
調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

○重篤な患者さんもおられるのか。現状、和解に至る迄にかなりの時間を要していると思われる。
国^{から}で迅速な対応をしてくれてることを切に願う。

○現状、肝炎核酸アタック製剤治療における支給費証交付申請は毎月行わないといけない。
これはかなりの負担であり是非改善していただきたい。^{一度支給してもらった後、恒久的な負担にならないように?}

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

V.の具体的な金銭的負担以来、長期にわたるかなりお辛い記憶になります。

長男が産婦人科医の権もあり、母子感染の防止等、充分な様です。(聞いてました)

調査内容に不満はありませんが、ここに到る医学記録は発症以来、自身で保管しておいたもので、認定いただいたと考えます。しかし多くの方が資料の集積に大変苦労されているのではないかとあきらめる方もおられるのではなかろうかと考えます。別の医院等でもできれば肝炎検査も出来るような簡単な安価に行けて、自分自身で入る認知のつながらなければと思います。
和解金は自身の一時的な医療費のため貯えておりました。
ありがとうございました。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

先にも、述べた様に B型肝炎感染に限らず、他の同種類の病気
に於いても、何か基本的な事が、見落している様な思われず、

これだけ医学、医療が、日進月歩 発展しているにも、かわらぬ
初歩的なミス、^{医療費} 商業的なベースに載せられている様な一面も見受け
られます。医療に対する基本的な考え方を、又人命尊重の基本理念を
しっかりとこの体制と構築すべきです。

これまでの過去に於ける医療制度に今一度メスを入れて検証する事が
重要であり、

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

本来に国が薬を売ったと認めているならばくだらない
事に税金も使わずに B肝の治る薬を開発する
医療機関に税金も使ってもらいたい。

B肝にかかった弱い人を救う政策もしてほしい。

何の病気になっても人の偏見 差別はなくならない
と思うからこれに肉から丸めもなくお教養ももっと
徹底してもらいたい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

特にございません。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は今入院中です。

肝がん

多発性骨髄腫

頭蓋骨椎体移行部腫瘍

上記病気の為集まり等に参加出来ません
誠に申し訳ありません

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ① まずアンケートに答えてくれた方の意見が、思っているよりも多かった。この点で、アンケートで答えてくれた方が、本当に思っていることを言ってくれた。と、思っている。また、アンケートで答えてくれた方が、本当に思っていることを言ってくれた。と、思っている。
- ② 市町村等では、必要と思われるが、検討会ではどうかと思う。
- ③ 今回の、肝臓がんという進行している病気。このまま、生涯健康な人生を、全うしたいと思っております。
- ④ ある程度、人並みの収入を得る仕事ができているので、感謝しております。しかし、いまだに収入が、少ない。これは、皆様の同様の思いです。和解金は、万が一の時に備えてほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

世間の人に、病気の事を話して言えないのが私の苦しい事であり、スルスルになっています。差別等などで苦しんでいる方が全国で沢山いらっしゃると思います。原告団に仲間入りする時も、何度もためらい、無理の出来ない体となり、先を考えると不安になり、勇気を出して、入団しました。注射針の使い捨てが義務付となり、今後はB型肝炎患者の数は少なくなっていると思いますが、しかし、1980年以前の方が生まれた方は、感染の確率が、高いと思う。完全に撲滅するにはまだまだ時間がかかる。今後は感染拡大の対策として、会社、企業の健診では、本人にB型肝炎陽性の反応が出たら、本人に告知し、治療をすすめる。病気の重大さを本人に認識してもらう義務付する制度にした。感染拡大は防げると思います。以前は放置されていました。本人も病気の重大さに気づいていませんでした。その理解、知識がない。感染は広がっていたと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

WHOの警告を無視した国の責任は重いと思います。
国と和解した原告に支払われた和解金は精神的、肉体的、社会的な苦痛に対してのものだと私は位置づけています。
昨年7月に行なわれた当時の小宮山厚労大臣とB型肝炎訴訟原告団との協議で大臣は、B型肝炎(ワクチンによる)は、国の責任であり、他の病気とのバランスもあるが一段工のものを検討、工夫させていたにすぎない、等の発言があった様に政権が替ってもその約束を守っていたにすぎない。
国と和解に至った原告に対し医療費助成制度とは別の更なる一段上のインターフェロン、核酸アナログの無料化を望みます。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

何十年か先には、肝炎で苦しむ人の数が
世の中であってほしいです。
その為には、全ての医療者に国の責任を
持つて正しく行われる事を望みます。
どうかよろしくお願ひします。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が推進している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

干細胞から慢性肝炎になり肝臓癌

志向能力、体力は、オカリの時期にかなり落ちました。元々の目が

1ヶ月の内 10日位は万。日常生活に不安定である。

和a重合. ~~故a在b的左方~~ ~~故a在b的右方~~

~~CONFIDENTIAL~~

家族のその差別を認めてはじめて本当に正しい思いでして。

概 糸略、職業と、その病気 ~~の~~ 為により、苦勞はありて、

再脱防止に、カモ入して下さい。よろしくお願ひします。

和解をしようとした。一方の和解も下ろしお断りした。

イザの病の方を つらいでしうけど、この病気が人に感染するという事じ

差別が大きい。又自分を嫌うモロカしい気持である。肉体的性格が強い。

子雜。子文に於て其子に死す。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調子に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

、対応のスピードが遅い。

、調査中、死ななな、下、い。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私が書いている当時（H14～18）は、助成制度はほとんどありませんでした。仕事をやる中にも、経済的に大きな負担を強いられた。子供3人、19歳、すべて、小児科の時代です。幸いながら現在は落ち着いていますが、今後再発の不安は強いです。国の助成制度はかなり充実しているように思いますが、経済的なフォローはまだまだ。精神的なフォローは充実し、もっと広げてもらいたいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私の場合、仕事をしている者にとって金銭的な面でありますが、個人の経済、医療費負担、検査費負担の現行だけでは、これほど多くの人に苦しみを与えている現状をもっと認識して、新薬、治療の確立、検査費、医療費無料にして欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

感染者であるという事を自分/人で しまい込んでいた方が、
日本全国の中に沢山 おられる事だと思います。

提訴中の方、これから提訴される方
どうか、その方達の 想いの重さを、軽くしてあげて下さい。

私も含め背負わなければならぬ、運命であつたように、
沢山の経験を肥やしにして、後の人生を、人様の為にも
働かせて頂こうと思っております。

私の仕事だと思ひ、最初で最後の、いのちの訴えを、
書かせて頂きました。どうか宜しくお願ひ致します。

別紙便箋にて裏記あります。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は出産時既にHBe(+)とわかっていた為、私の勤めていた
産院の産婦人科の部長さんへ入りに行く前に出産後ワクチン
ワクチンとお願ひし、小児科部長さん、肝臓内科さんへ電話して、お話を
し、難産で2人かりが出産し、しかも夜間の出産で当直の小児科から
「HB(+)の赤ちゃんでした。HB(+)の子にワクチンほうじません」と言ひ、何も
しませんでした。「HB(+)にワクチン 禁忌と厚生省からの通達
があります」との事でした。私も何か何か...

お2日眠れず、おと生まれたら予想外にいい、HB(+)の元へ何も
しませんでした。2重のショックでした。

またHB(+)の子がうまれたら予想外にいい、産科のPさん
即座で「よくあること」と言ひました。

毎日泣いて泣いて退院前の夢に出て、肝臓Pさん「どうやワクチン
うたえてたか？」と声かけられました。泣き泣き事情説明するも、
けんきくで、小児科Pさん言ひ、ちゃんと子供の血管がとった血が
どろろし(+)でワクチンでなくグロブリンをうたへばいいのにと...

産後6日目にも一度採血したけどやはりいっかちさん(+)で、
ワクチンうたえておいて、その上、母も毛中にもうたえて、
そのお母さん何回もグロブリン注射があつて、本当にかみうで申し込みに
毎日泣いて泣いて...

そのお長男、次男の出産時 採血(+)でした。強く言ひ、グロブリンを
うたへて、今は2人とも(-)です。どうの長女だけ、いっかちさん(+)に
なつてしまつたのか、2人かりの出産たつたというのを産院に

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

影響があったと思う。

2/2

けれどもお母さんにはお星に会えない。

(HIV)がけいせいのうでいながら 張男、梁男の夢に(一)に
あたかもしないのにと 後かいばかりです。

子的一生がけいせいのうでいながら 張男の夢に会えない
気がかりです。

その 国への支援があれど お金に困る心配は
ないと思うと聞きます。

今迄 肝臓病 糖尿病、腎臓病 生活習慣病 など
お父さんにはかかりはかかっています。 それでいって
病院で治療しているといっています。

何年か前に肝臓、肝臓病の事になっていけりません
張男の今後の事を考えるに心配で心配で、どうなる事か
でいっています。

お父さん同様母子健康でいながら お母さん 張男に会えない
これ以上 健康でいながら 各病院に 徹底して診てほしいです。
それ母子健康でいながら 張男の 張男と 張男
把握は難しいです。 手と手とで診てほしいです。 子供達の
為に。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

良い方向に進んでくれる事を願います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が取り組んでいる「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由に記入ください。

- もともと国のせいで感染が拡大したということ、
私には関係ない病気ではなく、あなたもあなたも、全ての国民に感染の
危険性があったのだということも国の責任でPRして欲しい。
- 難病指定は患者数が少なく、原因不明、などが条件とかでB型肝炎などは
難病から除外されている。
しかし感染し拡大することがわかっていながら、40年間も放置したために
拡大し続け患者が増えたのであり、国の不策のせいを私たち患者の
不利益へと押しつけていることに憤る。
「40年も放置され
人数が多いと逃げまわる国
恨めしや だれのせいで増えた数？」
- B型肝炎ウイルスは一生体から出ていかない。何十年治療を続けても治らない。
しかも肝臓病専門医でも「B型はひとり人経過が異なるので診断や
治療が難しい」「複雑で不明なところが多い」と言われるのだから明らかに
難病であり、しかも最近 次々と抗ウイルス薬や免疫抑制剤治療により
B肝が再燃し劇症化、死亡などの事例が出現。
これからどんな合併症がおこるかわからないのに、その治療が療がてきない
ことも起こりうる。治ったと思っていてもB型肝炎ウイルスがなぜ再燃、劇症化
するのかなどはまた説明されていないことからB型肝炎は「難病」であり
わからないことだらけの存在だ」と思う。
- 発症後20年以上経った人を切り捨てることに憤る。
国は本気で肝炎撲滅へ向けて対策を強化して欲しい。
国のせいで拡大した肝炎は第二の国民病、第一の国民病「結核」
の様なしっかりとした対策を取るべきである。戦後の食料不足で
抵抗力に推進できたのだから、今できない筈はない。(次ページにその思いの
※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

2008年10月の会報へ投稿された会員の声です。
私たちがB型C型肝炎が撲滅する日をめざしてがんばっています。
そのためには、国が一部の人の線引する救済ではなく、下記の様に
全ての患者に生活のこを心配しないで治療に専念できる体制を整えるべきと考へ

1992年2月19日第3種郵便物認可(毎月3回・5の日発行)
2008年5月25日発行通巻760号

(34)

『本当の肝炎撲滅対策とは？』

(一患者の想い：60歳代女性)

被害肝炎被害者全員一律で救済する特別措置法が成立したが、直接の救済対象はフ
イブリノゲン・第9因子製剤で感染した事がカルテ等で証明出来る人たちだけだと言
う。それ以外のB型・C型の肝炎患者はどうなるのでしょうか…?

1967年S42年に私は、貧血となり、医師から「輸血しか治療方法は無い」と言わ
れ、治すつもりで受けた治療で、完治出来ない病(ウイルス性肝炎)に罹った。医師
からは何も聞かされてなかったが、患者同士の中では輸血後は必ず肝機能検査を受け
てから退院するのだと聞かされていて、その時、すでに肝機能数値は異常になってい
た。血清肝炎→慢性肝炎→非A・非B→C型肝炎と病名が変わり、否応なく「途
中下車不可能、行き先確定のC型肝炎列車」(ウイルス肝炎患者)に多額の乗車費(医
療費)を支払って乗車させられた。

夜が明ければ、「あっ…今日は目が覚めたが、今、名古屋?」「明日はどうか?…
終着駅東京?(肝硬変・肝がん)」と怯える日々を送っている患者は多くいる。その不
安を同病同士、学習・交流しあい、患者会に救われてなんとか生きのびてきたが、国
はどう国民(肝炎患者)を守ってくれるのでしょうか…?

戦後日本は財政難な頃、国民病と恐れられた『結核』撲滅のために『結核予防法』
を成立させた。

1959年・S34年、当時3年間の長期療養患者として療養生活を送った私の記憶だ
と、当時の医療費負担は、社保本人で、初診料3年間で100円のみだったと思う。
その上、8割の傷病手当金が保障され家族の生活費の心配もなく、療養に専念できた。
しかも療養中の社保料は、会社が支払ってくれて本当に助かった記憶があります。

この制度のお陰で私は、早期発見(レントゲン検査等)早期治療で十分な治療を受
け9ヶ月間の入所治療で、西条療養所を退所できた。

退所後も保健婦さんが、3ヶ月~6ヶ月間隔で状態を訪ねて来られ、検診・再発予防
の指導にいられていた。

この様に国の徹底したアフターケアで『結核』は撲滅出来たのではないと思う。
反面、現在第二の国民病とも言われているウイルス肝炎患者は、多額の医療費負担の
ため、病院にも行けず病状を悪化させ手遅れとなる患者がなんと多いことか…

今、国の責任で蔓延したウイルス肝炎に対し国民を守るべき国は、放置し続け長く
苦しんできた多くの患者を一枚のカルテの有無で振り分けるのではなく、『結核予防
法』のように、いつどこで感染したかを問わず、体の中にウイルスが居ることが、国
の対策の遅れの結果なのだから、ウイルス肝炎患者全員一律・国の負担で、全ての肝
炎治療(インターフェロンだけでなく)が、十分出来るようにして欲しい。

そうする事によって年間3万人ものウイルス肝炎患者が亡くなる事も無く、『結核』
同様本当の肝炎撲滅にも繋がっていくのではないのでしょうか。

プリント
参照

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

安心して働ける職場がほしいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

公約と相談窓口を...

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構です。自由にご記入ください。

医療費を無料にして頂きたい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構です。自由にご記入ください。

被害者に対して被害者の調査をしてほしいともよかつた
こゝではB型肝炎だけに對してはどうかと思う

B型肝炎はキャリアで終つてしまう場合もあるので検査は主としておこない
発病する人は少ないと思うので 発病した患者には難病と同等
に障害者手帳と発行して治療費を無料として通院のた
交通費を半額とする

重篤に達した場合は生活支援をする

40年以内も放置した責任を形で表してほしい

この真相究明で原告全員の病態がわかるので 発症者の人数と
対して治療費を無料にすべきでござる

発症者全員

肝炎形成の予算をへらすのでなく使いかつてのよいようにして欲しい

予防接種でB型肝炎に感染してはかつかつた肝炎治療費も出費しなかつた

肝硬変や肝臓がんて命をおとすこともはかつかつたので

普通の生活がおくれなつたので

私の家族は3人が被害者で他の家族も全員が感染しています

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎感染の拡大を防ぐ為には、

もっと新聞やメディアで呼び掛ける等、しっかり対応してほしい。

看者に対する対応、B型肝炎の治療方法等、先生によって差がないように徹底してほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

まず最初に

1. 国はB型肝炎患者が不当な扱いを受けないよう努める。

2. 肝炎検査の義務化をする。

3. 医療費の無料化にしてほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

肝硬変で、身体障害の認定で7でした。
アルブミン 2.1 で、体じゅう痛く、歩くのもままなりません
国のせいで、こんな身体になったのに、なぜ障害者手帳
が、もらえないのか！車を止める場所にも、苦勞しています。
お金だけでなく、障害者手帳のセットを希望します

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

お礼の手紙も書いてくださり、思うように記入が出来ないです、

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

「B型肝炎である」という事を考えながら、ずっと頭の中にある状態で一生過ごすなければならぬということが、一番ストレスを感じます。

少しでもストレスを軽減することかできる方法を考え、実行して下さい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

○この調査の意見を参考としていただき、今後のB型肝炎感染予防に生かしていただきたいです。

○B型肝炎感染者が、安心して生活出来る環境作り。

○医療費無料。

○

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

今後、病気が発症した場合の治療内容や費用について。

特に、医療費の申請の仕方。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

- ・ 病気が悪化して自分の体がどうなっているか不安。
- ・ 治療の費用もこれからどうなるか不安。
- ・ 完治するまで時間がかかりそう。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

再発防止への意見は向17で述べた通りですが、
再発防止の検証、検討よりも、患者へのケアや治療に関わる
負担等を検証、検討すべきであり、それを優先してほしい。
患者の心と経済と治療に関するフォローがまだまだ疎かになっており、
被害にあった患者全員がこの世から居なくなるまで、フォローへの取り組み
は続く様、心から願っています。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

- ・私は幸いにも和解が成立したか、他の皆様も一日も早い
和解を願っております。
- ・弁護団の御尽力に深く感謝しております。
- ・重ねて最も望む事は、B型肝炎の完治方法を一日も早く
見つけて欲しい事です!!

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私達と同じ苦しい原宿みな
の、1日も早い和解を希望します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

・感染者の定期検査費用の無料化をお願いします。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

百聞は一見に

私が亡くなった時、肝臓を提供します。

私のボロボロになった肝臓を見せられて下さい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

国民にB型肝炎の病気と治療(根治できないう事)を
(どうやって感染したか)簡単に感染しないこと

理解に欲しい。

自分で病気に負けないで治療費を無料に
に欲しい。

肝炎受給者証交付の手続きを簡素化に欲しい
(毎年の事なので)

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

何事も早急に受け入れ!!
早急に対応してくる事を願う!!
和解の期には、到底まだ遅過ぎ
です。約2年とは遅いです。

年月がたつたからとしても、金額の差
が大きい事です。金銭の差
は結果は皆同じです。から!!
和解の期はいつまでにか
（早く）

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

金額の差も良く考えられ

納得せざるを得ない

弁護士への対応も悪い人も沢山
いました。連日嫌な思いをします。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

国は肝炎患者が不当な偏見、受けることが多く
肝炎医療に係る研究に力を入れて、
医療費助成等に必要な施策をとり続けますねという姿勢、
みえますしいい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

最新の治療法を常にHPなどで発信して
いたなければと思います。

手を切るといふちょっとしたことが自分子供
に感染させてしまうのではないかと不安は
常に消えず、ストレスはかなりのものです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は H.9 肝炎発症、H.10 乳がん・胃がん H.14 乳がん H.18 乳がんを発病しました。この4回のがん治療は手術と放射線治療を受けましたが、最初から「あなたは肝臓が悪いから、抗がん剤は使用出来ない」と主治医から言われました。「B型肝炎」さえなければ、転移・再発をくり返すとはなかったのにと残念に思っています。他へB型肝炎の方ががんになった場合、やはり抗がん剤はめざらめられたのでしょうか。この4回のがんの期間、私は肝硬変でも苦しんでいました。……

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ① 国勢調査に肝炎検査を。
- ② IPS細胞の早期不妊。
- ③ C型肝炎の「治療」する方法(国の研究費増額)
- ④ 障害/級の人達に国全体で平等に支給される特等リハビリの審査基準の変更。各市役所に徹底。
(市役所の医師の窓口で診断書を書いて判定する厚生労働省の審査時点まで差が出ており、いっしょに途中経過症状などの審査基準の変更。特別手当を支給して国に返金しないという案)
- ⑤ 医療ADRの徹底。
- ⑥ 医療に厳しい法規制。(医療倫理の徹底)
- ⑦ 患者が弱い者や言えない社会。(診断書1枚で言うのも大変)
- ⑧ 転院するのには医師の紹介状の必要ない。病院が増える。(これは、これだけの医師は認めない。セカンドオピニオンは不要)
- ⑨ 患者や国民の立場を強く言える医療従事者や役人、政治家などの相談窓口。
- ⑩ 震災や難病患者などのように国の「人達」の早期審査と賠償支給。(北沢のように入社国家に任せない)
- ⑪ 皆で考え、救済できるホーローやオメガ機関。(医療を任せない)

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎は一担感染すると現在根治が難しく、人の生活・命を奪ってしまう程恐ろしい病気です。

私の様な苦しみと他の人に理解せよというのも無理な話ですので、これと未然に防ぐ方法があるなら積極的に採用すべきだと思います。

ただ、いくら良いワクチンが出来てもワクチンの必要性・費用の問題もあり、TVなどのメディアを通じての必要性(特に最近話題になっているシノタイプA型の肝炎予防薬にも)の訴えと費用についても最小限におさえよう事が必要だと思います。

これと現在α感染者を救済の新薬・新治療方法の自己責任に於ける期間(最悪自己費用でも)の設定と可能に様々な対策が必要ではないか。これだけでも多くの人が救われると思われす。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

もうこのアンケートも調査し集約して終りとそうなのではないか？
国が動員して、長年しんがり(ておいてこれでも終りという事はな
いではないか？

患者一人ひとりにあやまり話を聞き再発防止に努めるのか
あたり前の事なのかな？。一。患者数が多い。一人がいなくてか
りんなのは言訳で、長年しんがり(ておいてこれでも終りという事はな
い。厚労省の責任では？。その事(？)をいって向か 検証及び再発防止
に関する検討会ですが、時間を分けてもやるべきです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

キャリアは20年を過ぎているし、和解金額も少なく
発病した時にはどうなるかわからない。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

国が提示する金額は、それよりも低い金額になる

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

医療費助成制度を利用していますが1回ごとに申請をしなければならず年寄りには大変な作業です国は助成してやっているのでからそれくらいやれと言わんばかりです。管理手帳は何に使うのですか？これも不要です。国は除害期間が過ぎていたので認めないB型肝炎にばかりその要因がなんであつたのか当時の患者はどれくらいある由もありません国は法律をたてはとり譲ろうとはしません私が和解できたのは単に運がよかっただけでしょうか。理不尽だと思つた

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ・検証、検討会の進捗を早くして、救済エムはるた人達にも月に1回手立を返して欲しい。
- ・生体は3回接種による感染率は、45万人と8.7%に減少した。参加12万人は、7000人+α。和解成立は約20%。基本給金が生まる1.7年が過ぎているのに手取の1%に達しない和解成立。2~3%の補給が必要と8.7%に。おおいに全食60(700+2)和解成立は2000億はいいけど1.7年。厚生省もね、700億は500億。進捗を早く進めなければならぬお話をあつた。
- ・23年間の治療費は200万超えという(値2000円2100円)、その場合は、治療費、治療、重傷の方は、それ以上の金額に上る。和解金は今後の医療費、材料として居ると手取50%。おおいに参加と手取の事を考えると、それまで5000円と1000円、病院関係の医療費助成のお金は、それまで、研究費患者の負担を軽減する医療費助成をお願したい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

国が実施させていた集団予防接種において注射器の使い回しが行われていたこと、自信がたつことなどが、そのことがもたらした重大な結果について、あまりにも対応が遅く、医療従事者に対してさえ事態の周知徹底が行われず（あるいは逆に隠蔽の指示が徹底していたのでは？）と、血液感染、性感染のリスクが強調されたために、被害者問題とも共通するような被害者が肉体的・精神的にも苦しめられ被害者であることと名乗り出にくい環境が醸成されたことに憤りを感じています。まして、広く国民への周知徹底が徹底してないために、突然の発病の可能性をはらみながら、自らも「肝炎ウイルスキャリアであること」を知らないまま過ごしている人々も多数おられることが予想されます。

裁判を通じて感じること、行政側には、いかに被害者救済の意欲が薄いこと、この問題とめぐむ様々なストレスによるがんを発症しても、医学的に直接的な因果関係が証明されなければ救済の対応にはありません。今後、福島原発事故による放射能被害は、今後も年数を経る発症していくであろう様々な病気についても、国政上の責任による理不尽な線引きが行われるであろうことは必至で、今がこれほど痛々ですが、関係者はどう対応していくのか、この点について、事故の記憶が鮮明なうちにしっかりと検討しておくべきだと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎集団訴訟の対応をもっと柔軟にして欲しい。

厳しい国の財政状況はわかっているが、

経済的保障を充実してほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

何しようが起ころうまいよう しっかり検証し 再発防止に努めて下さい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

身内に優しい役所の検討会に期待する事はありません。
自分の被害が国体のない第三者検討会になればいいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

ワクチン接種の義務化
被害者の経済的負担の軽減

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私の知人でこの人もキャリアです。病性もなくふつうに働いています。
彼が言っていた差別的な行為もその病院に行かなくなったので、
現実、こういう人が氷山の頂上ではかなりいると想像します。もっとご理解を頂きたいと思う。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

国との和解が成立しても、病気がえに戻る訳ではないので、将来に対する不安感には消えません。

母子感染させてしまった子供に対しても、罪の意識が消えず、申し訳ない気持ちで毎日と過すごしています。

B型肝炎のウイルスが消滅する、良い新薬が一日も早く出来る事を願っています。

それと、経済的負担も、とても大きいので、肝炎治療費を無料にしたいと思っています。

肝炎治療受給者証の更新も毎年毎年で、時間と手間がかかり、せめて、2～3年おきの更新にしてもらえたら、良いのですが。

この~~県~~県ではB型肝炎患者(感染者)が全国の中でも大変、多いと聞かれています。

西日本にも多いと聞かれています。

なぜ、その様な現状になったのか、詳しく調べて欲しいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

私は、子供2人に感染させているので、私自身が、今以上にいろいろな感染していても、ちゃんと日常生活が出来るように配慮してあげたいと思います。無理のないようにしています。

子供達ももし、治療、入院で働けなくなった場合に、治療費、生活費の援助が受けられるようにしてほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

数件の病院にB型肝炎訴訟の協力をたのんだが、
医師自体が、ムカ、肝臓は治らない。診断書は書か
ない等の非協力的な医療人としてはずかしい人間
が多数いた。

自分の生活圏のみではなく、他県の医師もそう
であった。

和解成立したのは奇跡だと思う。

厚労省から変わる気持は、無くならないと思う。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

自分がB型肝炎に本気で悩んでいるとレタスは、平成11年でした。
父親が「悪性リンパ腫で」巨大に入院したので、自分も町の健康
診断で肝機能要注意と診断されて肝臓を調べて検査を受けてみた。
慢性B型肝炎で数値が高いと診断されました。そして医者から、このままでは
5年先は、肝硬変になるかと告げられ、なにかなんか解法をせよでした。
それからこれと言った治療もなくウルソという薬をのんで現在も。
そして「巨大ではないうち」といい「巨大」に転院しました。
「巨大」では、治療を2種類して肝精検も何度かしました。
しかし数値は、さがるどころか変異株がでてきました。今は、バラクルドと
17セウの2薬を飲んでいますが、でも肝炎は治る副作用で
頭が痛い日があります。なぜこんなことになったのかわかりません。
B型肝炎とわかって内容が解法とまでは、後5年で肝硬変と思うと涙が出て
眠れません。なぜ自分だけ家族以外には誰にも言えず友達と
健康診断の話をする時にも口にはいえずに言えない思いです。
小学校の出席番号で自分が3番なんですけど、1番が慢性肝炎の
母子感染で今では、肝臓癌にかかり手術しました、2番は、慢性肝炎で
インターフェロン治療をしたが、抗体は、出来ませんでした。
自分を、いっかわ、肝臓や肝硬変にかかるとは、ないさとも思っています。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載
される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

国は何時も動きが早く、又、機関、有識者各位にも、国に有利な方向に向くような傾向があります。
検討会のメンバーは常に公平な立場の方を選び、関係者（被害者）が納得出来るような体制で望んでほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大
と言う事実を再発防止する手間は、
それを行った国、医療関係者で解って
いるのだから、原因、背景の問題を
整理して、今後、決められた
手順を法令化して実行して
もらいたい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ① 核酸アッセイ検査を一生続けるわけにはいかないという不安
- ② 核酸アッセイ検査の副作用が仕事への不安
- ③ 他人にB型肝炎が感染拡大がエロい
- ④ B型肝炎を直す薬の研究を
 - ・やめてしまいたいのか？
 - ・せめて遅くしてしまいたいのか？
 - ・もうアッセイ検査がわからなくなるとは？
 - ・いまB型肝炎を直す人は少ないのか？

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ・この様な被害を二度と出さほしくない。
- ・段階的で充実した支援策
(急を要する方には早く対応できるように
また現段階で一度和服しても、病状の進行により、段階的支援を恒久的に受けられるように)

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

出産直後の母子感染防止のため、妊娠時の血液検査を早期対策にいけば
母子感染は防ぐことができたのではと残念です。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

特許の侵害を和らげる対策として下さい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、^{1/8}が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

別紙のとおり

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

Ⅲ. 問5

27歳で発症し、それまで大きな病気にもなったことがなく、胃のむかつきと体のだるさで病院を受診しました。ウイルス性のB型肝炎と言われたときは、なぜ自分にウイルスが感染したのか不思議で、どうして自分だけがこんな目にあわなくてはならないのかと、入院中のベッドの上で思いました。

また、最初に医師から絶対安静と言われたときは、そんなに大変な病気にかかってしまったのかと驚き、将来が不安になりました。当時は結婚したばかりで、妻も妊娠しており、家族も私も、本当に大きな不安を抱えることになり、途方にくれました。

Ⅳ. 問8 ②

現在は慢性肝炎であり、肝機能の数値も落ち着いていますが、突然肝ガンが発症する可能性があり、大きな不安とストレスになっています。半年に1度腹部の画像診断を受けていますが、結果を聞く前はいつも緊張します。

平成2年に27歳で発症して以来、一切アルコールは飲んでおらず、職場などの懇親会では雰囲気馴染めずにつらい思いをしたり、なぜ酒を飲まないのか聞かれてもウイルス性肝炎と答えることが出来ずにいやな思いをすることもあります。

生命保険や医療保険の加入が出来ずに、将来的な不安もあります。

Ⅴ. 問9 ⑦

治療に関することを主治医以外にも相談したいのですが、セカンドオピニオンの外来までは行きづらく、どうしたらよいのか悩んでいます。肝疾患相談センターの電話相談も平日昼間だけで、仕事中には電話することが出来ません。土日でも気軽に相談できる窓口があると良いと思います。

経済的なことや生活全般に関する相談についても、専門の機関などを紹介してくれる受付的に繋いでくれるような窓口があると良いと思います。また、これらの情報を集めたホームページや冊子があると良いと思います。

Ⅵ. 問16

定期的に通院して、毎回医療費がかかります。現在は医療費助成が受けられず、肝保護剤と検査にかかる費用も少なくありませんので、助成していただきたいです。以前は北海道は無料で治療を受けることができて、私もインターフェロン治療を受けることができました。ぜひ医療費負担をなくしてください。

また、現在は慢性肝炎ですが、いつ肝ガンが発症するかわからず、大きな不安とストレスを私も家族も抱えています。肝ガンが直るまたは発症しないような治療法を早く開発して欲しいと思います。

Ⅲ/ 8

Ⅷ. 問17

病氣になったのが自分のせいではなく、国の責任であるといった悲しく悔しい思いをする人をこれ以上増やして欲しくないと思います。

なぜ、こういったことがおきたのかを徹底的に検証して、私たち原告や国民が十分に納得するような結論が出るまで検討を続けてください。

最後に（自由記載）

私は若いときに発症したので、当初は仕事にも制約がかかって、症状が安定してからも自分自身で転勤や昇進に対してブレーキをかけてきました。この病氣が私の人生を大きく変えたのは確かだと思います。もっと思う存分仕事に取り組みたかったし、そうすることができていたなら、今はもっと責任ややりがい、そして収入のあるポジションで仕事できていたのではないかと悔しい思いがあります。

私がこの病氣になったことにより、家族も大変不安で心配な気持ちになり、つらい思いをさせてしまっていると思います。

国は、我々原告の悔しい思いや悲しい思いを十分理解して私たちが納得する検証と再発防止の検討をしていただくようお願いします。

なお、私の思いとして、平成 年 月 日に 地裁の法廷で私が意見陳述した内容を添付させていただきます。

意見陳述書

地方裁判所民事部 合議係 御中

平成 年 月 日

原告番号 番

1 （私について）

私は、本訴訟の原告番号 番です。

事務職の公務員をしています。

現在46歳です。妻と19歳の長男、16歳の長女がいます。

2 （感染がわかったきっかけ）

私が、B型肝炎ウイルスに感染しているとわかったのは、昭和59年頃、私が20歳ぐらいのときです。献血を初めてした後、送付されてきた郵便物に、B型肝炎ウイルスに感染していること、他人にうつす可能性があること、ただし普通に生活するには大丈夫である、といった内容が書かれていたと思います。

このときは、発症の可能性などはあまり深く考えずに、その後も深く気にかけたりはしていませんでした。

3 （就職と結婚）

私は、札幌の学校を卒業し、23歳のときに現在の職場に就職しました。

最初は道東で勤務することになりました。

その後、平成2年に妻と結婚しました。

妻には、B型肝炎ウイルスへの感染は伝えていましたが、私も妻も発症の可能性などは具体的に考えてまではいませんでした。

しかしながら、私はほどなく発症をしてしまいました。

4 （発症と最初の入院）

結婚から半年後の、平成2年7月のことです。当時、私は自宅から離れた、地方の事務所です仕事をしていました。この頃、体の調子がすぐれず、吐き気もして、食事をしても、胸の気持ち悪さがおさまらない状態が続くようになりました。

胃が悪いのかと思い、7月20日に総合病院に行きました。血液検査をした後、医師の診断で、「肝機能が悪化して絶対安静が必要なので、すぐに入院が必要」「歩くのもダメ」と言われました。最初の受診時に、GPTは確か78.0ぐらいになっていました。ただし、ベッドが空いていなかったため、入院は

すぐにはできませんでした。次の日から、職場は休むことにし、妻に車で送迎をしてもらい、病院に通って点滴を打ち、安静にして過ごしました。

当時、妻は長男を妊娠しており、7ヶ月の状態でした。

8月6日、ベッドが空き、ようやく入院しました。入院中、医師から慢性肝炎と診断され、「一生病院に通わなければならない。」と告げられました。インターフェロン注射による治療をはじめましたが、このときお見舞に来てくれた職場の人に、あとで、「あのときは、本当に体調が悪そうで、もうダメじゃないかと思ったよ。」と言われたことを覚えています。

10月に入ると、妻が出産のために、私が入院しているのと同じ病院に入院し、10月末に長男が誕生しました。本来なら、出産で大変な妻の身の周りの世話をすべきところでしたが、私の症状から、とてもそれにはできませんでした。妻は、出産時に私がこのような状況で、とても心細く不安だっただろうと思います。

その後、妻が長男と退院することになりましたが、私はまだ退院できず、退院して行く妻と長男を病院から見送りました。本当は、妻と生まれたばかりの赤ちゃんを、私が家から迎えに来るはずでした。無事、元気に長男が誕生したことは、大きな喜びでしたが、なぜ私が、妻と子を病院で見送らなければならないのかと、悲しくて、情けない気持ちになりました。

私が退院したのは、その後11月に入ってからでした。

5 (その後の治療経過)

退院後、平成3年1月の中旬に、また肝機能が悪化したため、入院を余儀なくされました。3月まで入院しましたが、この入院でも、インターフェロン注射による治療を行いました。髪の毛が抜け落ち、妻はショックを受けていました。

平成3年3月以降は、インターフェロン注射による治療を通院で続けました。勤務の合間の昼休みや夕方に通っていましたが、時間の制約もあり、インターフェロン注射による副作用で、体調が悪くなることもあるなか、仕事を休むわけにもいかず、身体的にも精神的にもつらい状態でした。

このような治療にかかわらず、肝機能は平成3年の秋にまた悪化し、9月には職場を休んで、2週間ほど自宅療養をし、その後12月30日から、次の年の平成4年2月まで入院しました。

平成4年11月にも、治療方針を立てるための肝生検で、1週間ほど入院しました。

平成5年10月には、長女が誕生しましたが、その直後の11月、また肝機能が悪化し、12月に入院することになりました。今度は、インターフェロ

ンだけではなく、ステロイドリバウンド療法とインターフェロンを併用する治療を行いました。

この治療法は、医師の十分な管理下で行わないと劇症肝炎を起こす可能性もあります。また、「ステロイド」というと身体によくないのではないかなという思いもあり、精神的にも辛い治療法でした。

この際も、長女が生まれたばかりで、妻はまだ幼い長男と、生まれたばかりの長女を抱えて、私がどうなるかわからず、本当に心細かったと思います。因果関係はわかりませんが、妻は私の退院直後の平成6年2月に腹膜炎を起こして入院しました。

結局、このステロイドリバウンド療法でも、私の体からウイルスを排除することはできませんでした。

私は、平成6年1月の退院以降は、入院や自宅療養といったことはなく、主に肝底護剤のウルソなどを服用し、2〜3ヶ月に1度、血液検査を行い、年に1回エコーやCTで検査を行うなど、治療と経過観察を続けています。

6 (B型肝炎を発症後の生活)

私は、B型肝炎を発症する前は、特に身体に問題はなく、健康に生活してきました。本格的にはありませんが、テニスや、アイスホッケーなどスポーツもしていました。

発症後数年は、とてもこのようなスポーツをできる状態ではありませんでしたし、その後も激しい運動は控えています。また、アルコールも、医師から飲まないように言われて、発症以降は一切お酒を絶っています。

仕事面では、医師から激務をすることのないように言われています。勤務の特性上、多少の無理をしてしまうことはありますが、やはりプレーキをかけながら仕事をせざるを得ません。特に平成2年から平成3年にかけて、入院を繰り返し、規定を超えて長期間仕事を休みました。この際は給料も半減になりました。幸いにも、解雇や退職させられることはありませんでしたが、私の勤務先での評価や処遇は、私の健康状態を考慮したものになっていることは、間違いないと思います。

現在の仕事や、職場でのポジションに不満があるという訳ではないのですが、ふと、肝炎がなければ、私はもっと精力的に仕事をして、今よりもやりがいや責任のある仕事をすることもできたのではないかと、思うことがあります。

B型肝炎が、私の人生や生活の選択肢や可能性を、私の意志や能力とは別のところで、奪っていると考えたら、何ともいえず悔しくてむなしい気持ちになります。

7 (将来への不安)

私は、入退院を繰り返していた頃に比べれば、肝機能は以前に比べて悪化することはなくなっています。

そして、現在、私の HBe 抗原は－、抗体は＋となっており、「セロコンバージョン」をしている状態です。

国は、私について、このようにセロコンバージョンが起こっていることを強調した主張をしていると聞いています。

しかしながら、症状はいつどうなるかわかりません。私が既に受けてきた損害、今後の不安を考えると、このような主張は許し難いと感じます。

B 型肝炎ウイルスに感染していると、肝癌を発症する可能性が高いと聞いていますし、肝硬変になっていなくても突然肝癌が発症するような例もあると聞いています。

最近、医師から、ウイルス量の数値が高いと、肝癌のリスクが高いという話を聞き、これまではあまりきちんと見ていなかったウイルス量について、診察の際に主治医から教えてもらいました。私のウイルス量は、今年8月の時点で、TMA法で、7.4だそうです。ウイルスの量がかなり多いということがわかり、私にとってはショックでした。訴訟が継続している間も、私の身体の中では、B型肝炎ウイルスは活発に活動しているのです。

普段は、暗くなってしまうので、あまり考えてはいませんが、漠然と「私が死んでしまったら家族はどうなるのだろう。」と思うことがあります。

長男は、大学浪人をしており、長女はまだ高校生です。

これから、妻や子どものために新たに保険に入ることもできません。

医療費は、血液検査と薬は5千円程度、CT撮影・エコー検査が加わると1回1万円弱かかります。今後症状が悪化したら、負担はどれだけのものになるかわかりません。

家族もろとも、私のB型肝炎ウイルスへの感染は将来への暗い脅威であり、言いようのない「負い目」となっているように感じます。

8 (この訴訟に望むこと)

私は、発症したとき、両親にも検査してもらいましたが、両親とも、ウイルスへの感染は見られませんでした。私は、このときから自分の感染が集団予防接種による感染ではないか、と思っていました。

平成18年6月の最高裁判決の報道を見て、私は「自分も同じだ」と思いました。その後、弁護士と連絡を取り、私の状態が提訴の条件に合致することがわかりました。

公務員であることから、提訴に躊躇はありました。しかし、国が注射針・

筒の交換の指導を怠って、被害を受けた経過からして、「黙ってはおけない、責任は認めさせなければならない」と思い、提訴を決断しました。妻も私に賛成してくれました。

この訴訟が縁となり、同じ立場の原告と多く会うことができました。肝癌を既に発症している方もおり、それらの方から見れば、私の症状はまだ軽い方だと思います。

しかし、B型肝炎は私と私の家族の人生を確実に変えました。“普通の人”なら悩まなくて良い不安を常に感じざるを得ません。周囲には、「肝臓が悪い」というと、「お酒の飲みすぎ？」などと軽く聞かれてしまいます。周囲や世間の人からはわかりにくいかもしれませんが、これだけの脅威と“負い目”があることをわかって戴きたいと思います。

これまで、B型肝炎の発症をはじめ、色々なことがあった中で、不安や心細い思いをさせてしまったのに、私のことを気遣ってくれている妻に、私は感謝しています。でも、これ以上、妻や家族に心配をかけたくはありません。私自身もちろんそうですが、今後、妻や家族の心配が少しでもなくなるように、国にはきちんと責任を果たして欲しいと思います。

政権は民主党に交代しましたが、国は、これまでの期日で、和解には応じられないとしています。鳩山首相は、「命を大切にする政権」を標榜しています。また、つい先日、11月30日には、肝炎対策基本法が成立し、予防接種によるB型肝炎ウイルスへの感染の責任を認めたと聞いています。

厚生労働省はいつまでも自分達の組織防衛ばかりしているのではなく、政権の方針に従って「国民の命を大切にする姿勢」を見せて欲しいと、私は同じ公務員として強く思います。

以上

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

- ① 将来いつ再発するかわかりません。その時の為に予防接種による肝炎患者である事の証明手帳(自己負担はかかります)を発行してほしいと思います。それで医療費の助成を受けたいと思います。
- ② 和解成立の名簿を拝見して思いますが、キャリヤの方が少ない様に思います。キャリヤでも年齢を重ねると体力の低下からいつ発症するかわかりません。その様な事を自治体を通じて丁寧な説明を記し、国民すべてに病気に対する知識を知らしめ、キャリヤの中に入る様に力になる事だと思います。その時に政府にもう少し簡単な書類の作成でキャリヤを認めてもらう様切にお願い致します。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

肉17と重なるが、B型肝炎は自分か感染していることを知っている人はとしか、知らないで感染している人か、そのことについてよく知ることが先決なので、広報活動をしていかりやって欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

将来が不安の方がまだましだと思います
一人でも多くの命を救って下さい。
希望がなければ、病状には 戦えせん。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

自分はB型肝炎病気に生ずる定期検査を受けているので
あまり意味運ばよかったです。かえりません。
まだ感染に気がかす生活している方がたくさんいるのでは「ふい
思ひ早い検査を受けていた方がいいと思います。
治療費が高額のため生活に支障をきたすことを考えらるのて
一刻も早く治療費を安くしていってほしいと思います。
医療費助成制度を徹底することに期待する。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

全般的に感染予防接種(ワクチン)をやって欲しい。
そうすることで、感染、差別等が無く成るのではないかと、
早急に完治する薬を作ってもらいたい。
入院費等、副作用の面も、医療費助成にして欲しい。
全国同じ対応にして欲しい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですので自由にご記入ください。

今回、このおなアンケートに答えることにより私達原告団の
さまざまな気持ち、感情等少しでも理解していただけたこと
と、思っています。
これらのB型肝炎感染拡大をふせぐためにも、国の役割は
大きいと思います。
肝炎ウイルスの検査を通して予防や治療への意識の
向上のために、国へ働きかけを続けていきたいと思います
原因です。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

集団予防接種で

私の前後に予防接種を受けた人がB型肝炎に感染発症していると思いますが、年月が経っているのではわかりません。

私の様になっておられない事を祈るだけです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎感染拡大問題に限らず、これまでC型肝炎薬害工役等同様の被害の起っており、今後又、同じ問題の起こる可能性は皆無とは言えない。

この機会に将来の世代の為にも二度と同じ過ちを繰り返さないよう、徹底的に討議して結論を出してほしい。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

B型肝炎に感染したという事実はいくら解っても変えられないので、B型肝炎とともに生きていくといった感じです。幸い症状は今のところないので、このまま通院を続けていくと元気になっていくといいなと思います。

検討会では、何の落度もない被害者がなぜ感染させられたのか、どこに責任があるかを明確にして、大きく報道してほしいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が主催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

当初弁護士からのお話にて国への各々被害の状況に於いて賠償金が肝臓がんについては確か、4,000万円まで有ると記憶して居ります。それが現実には600万円です。しかも被害はいつまでも4,000万円に回着するばかりでこの先何年か経つのが当惑です。やがて1億円まで入れる事無く死を遂げる事になりかねないのです。かつて苦境の選択にて和解の方向に入り治療と向き合っています。

これはアメリカの国と比べても国費賠償に付いては日本国の何十倍に及ぶと聞きます。悲しいかな人命軽視するなほふいしと聞きます。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

(この検証会によって再発防止への努力と平行して 現在すでに被害を受けて治療や生活にくまらしている患者に対して 恒久対策・特に医療費は難病患者と同じような体制にしてほしいです)

(B型肝炎患者のほかに私と同じように母子感染による二次被害者の子供がいます。これは他の難病にもない悲惨なできごとです。母親が亡くたって子供は被害は続きます。せめて治療費の心配はさせたくありません)

(私たちの病気が進行して重篤になって長く(30時間)年数)日常生活が維持できなくなった時のために施設や病院、ケアセンターを充実させてほしいと願っております)

(この調査で被害者患者の人生も変えてほしい被害実態を知って恒久対策に活かせることを望んでいます)

国は加害者意識をもつべきです

治療費の無料化や生活支援をすべきです

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

裁判所での意見陳述書
(本人)

原告 〇〇 番 (昭和 〇〇 年生まれ、当時 〇〇 歳、女性、慢肝、〇〇)

1 B型肝炎ウイルスへの感染を知った経緯

私は24才で、最初の子である長女を出産しました。このときの血液検査で、私は医師からB型肝炎ウイルスに感染していると告げられました。そして生まれた長女も母子間感染により感染していると知らされました。

27才のとき、第二子の長男が生まれましたが、長男もB型肝炎に感染していることがわかりました。当時は今のように、母子感染をとめるワクチンのない時で、どうしようもなかったのです。

2 肝炎の発病とインターフェロン治療

平成16年6月、私は、旅行に行く前に血圧でも測ってもらおうと近所のクリニックに行きました。そこでの血液検査の結果はGPTが300を越えており、医師からは「なぜ早く検査を受けなかったのか」と言われました。

帰って、すぐにクリニックの紹介で入院設備のある病院へ行って受診したところ、直ぐに入院治療が必要だと告げられ入院しました。入院して直ぐにインターフェロン治療が始まりました。

この治療は6か月続きました。1か月余りで退院して、その後は近くのクリニックで注射をしてもらいました。その間インターフェロン治療による副作用に、私は苦しめられました。

最初に副作用の甲状腺低下症を発病しました。また、背中が痛くて、イライラして、どうしようもなく、指圧に通い、頭痛薬と精神安定剤を飲みながら、ようやく眠る毎日でした。うつ症状で1、2時間位声をたてて泣いてとまらないこともありました。それでもGPTは100を切ることは有りませんでした。

6か月のインターフェロン治療は終わったけれど、思ったほど効果が出ず、そして病院の医師からもクリニックの主治医からも、いつやめるのか何の指示もなく、期待された効果もなく、むなしく苦しいだけのインターフェロンの治療でした。

3 投薬治療と副作用

私は、インターフェロン治療の終る少し前から抗ウイルス剤「ゼフィックス」という薬を処方されたのですが、こんどはこの投薬治療による副作用が始まりました。ゼフィックスの服用を始めて1か月を過ぎた頃から、後頭部がしびれました。後頭部のしびれ、頭痛はだんだんひどくなり、頭のてっぺんの血管が切れてしまいそうなくらいきんずきんと痛み、夜は眠れず困り果て、苦しみがいっつもてることもなく続きました。

そこで決心して先生に「もう後1錠でもこの薬は飲むことができません」と告げました。私の必死の訴えに、先生は「ゼフィックス」の処方をしませんでした。

しかし、それから2か月が経った頃、抗ウイルス剤の服用をやめたため、またGPTが100以上に上がりました。再び、入院を指示され、ゼフィックスの処

方を受けました。飲み始めて2日目には甲状腺の薬のため、涙は止まらなくなりました。

医師から、精神安定剤、頭痛薬等の薬を追加されました。結局、ゼフィックスを1錠を飲むために7種類の薬が処方されることになったのです。入院してから1か月たった頃から、うつ状態がひどくなり、夕方になると歩けなくなりました。

退院して自宅に帰ってからは、ゼフィックスの副作用の頭痛と「うつ」状態はだんだんひどくなりました。15分と立っておられなくなり、自分が自分できなくなり、電話もかけられなくなりました。計算もできなくなり、夢遊病状態になり、涙が出て泣きながら家の中をうろつく生活になってしまいました。

もう死ななければこの頭痛からも解放されないと思い、自殺する本を読み、どうしたら死ぬるかばかり考えました。ある日、死のうと思い紐を探しましたが見つからず、結び方も解らないことに気づきました。

病院には、しんどくて1人で通院できる状態ではありませんでした。やっと病院にたどり着いた時に、医師からまたゼフィックスを処方された時には、絶望してしまいました。

その後、ゼフィックスの量を減らしながら治療を続けて、だいぶ体が楽になりました。そうすると、このままではいけない、闇の中から抜け出そうと泣きながら、また仕事に出るようになりました。

その後、治療薬のバラクルードが保険適用になりました。患者にとっては待ちに待った薬です。しかし、服用して直ぐに、ひどい「うつ状態」と頭痛、手先のしびれが襲ってきました。この時、一錠飲んだだけで副作用が2～3日続き、やはり私にはこの薬も合わなくて、続けて飲むことはできませんでした。

4 長女と長男

2年近くの副作用との闘いが続いていた時、母子感染した長男が、自分も私のように肝炎を発病して苦しむのではないかという不安で、「引きこもり」になってしまいました。仕事にも行けなくなり、私と長男は二人で、家にこもりました。私と長男の壮絶な心の葛藤が2年間続きました。

そんななか、私の相談相手だった長女も、B型肝炎を発症してしまいました。長女は、それでも明るく振舞ってくれますが、それにつけ、なおさら私は申し訳なく、それはそれはショックなことでした。

普通に大好きな今の仕事を続けたい。

普通に人生を長く分かち合いたい。

普通に人を長く愛したい。

そんな気持ちでいっぱいです。

(2057字)

裁判所へ提出された文書
(長文)

原告番号(昭和 年生まれ・当時 歳・女性・慢性肝炎・)

★母親になってわかった母の苦悩

1 母の発症

原告番号 番の娘です。平成16年夏、母からの1本の電話がありました。肝機能数値が高いので、至急入院しないと駄目だと言われたという話でした。母は、すぐに入院し、インターフェロン治療を開始しました。私は、第1子の出産間近だったため、入院1か月ほどたって、初めて母の顔を見にいきました。いつもの明るい元気な母でした。母が慢性肝炎を発症したと知り、ネットで調べると、インターフェロン治療は副作用がきつく、つらいものだといったのですが、活発で気丈な母は大丈夫なのだと、安心しました。

出産後里帰りし、変わり果てた母の姿を目にしました。一日中働き、休みの日も遊びに行く活発な母が、毎日ソファで横になっています。明るくおしゃべりだったのに、すぐ泣き、ネガティブな話ばかりするようになっていました。インターフェロン治療さえ終われば、苦痛から抜け出せるから、もう少しだけ頑張ろうと何度も話し合い、やっと治療が終わりました。

しかし、母の悪夢は続きました。抗ウイルス剤の投薬治療です。副作用がほとんどないと言われていましたが、母は違いました。強い偏頭痛とうつ病。2日に1度、「もう駄目。どうしたらこの苦しみからぬけることができるの？」と泣きながら電話がありました。「もう少しだけ頑張ろう。そうしたら治るから。」と励ましましたが、母を苦しみから助けだすこともできず、無力感が残りました。

後に、母は自殺の方法まで考え首をつる道具まで用意しようとしたと聞きました。確かに、当時は前向きになる要素がひとつもありませんでした。治療は苦しいのに、ウイルス量は減らない。寿命だけがどんどん短くなる。どん底の状態でした。

2 私の発症

私も寝ても疲れが取れない日々が続きました。初めての子育てで、寝不足が続いているからと思い、発症しているとは思いませんでした。しかし、妊娠後血液検査をしてないことに気づき、近くのクリニックに行くと、私自身も肝炎を発病していることを告げられました。

母と同じインターフェロン治療と抗ウイルス剤の投薬治療をすすめられました。しかし、インターフェロン治療は治療後3年以上、抗ウイルス剤の投薬治療では一生、子供を作ることが出来ないと告げられました。私はたくさんの子供が欲しかったので、月に1度の検査で様子をみることにしました。1歳の子を連れて電車で1時間かけて病院に行き、3時間かかる検査は大変でしたが、治療中の母に子供を頼むわけにはいかず、母の方が大変なんだからと、頑張りました。

そして、平成9年1月、第2子を出産しました。妊娠中、医師から肝臓の数値が上がるようなら、赤ちゃんはあきらめるからねと言われ、不安でしたが、母や夫の支えがあり、無事に元気な赤ちゃんを出産することができました。

しかし恐れていた通り、出産後、肝機能数値が悪化し入院すると言われました。しかし、2歳半の子と1カ月の子を家に残しての入院は大変です。普通なら手助けをお願いしたい母も大変な状態なので、入院は無理だと医師に告げました。医師から抗ウイルス剤も勧められましたが、子供をあきらめないと駄目だし、副作用が少ないと言われたのに、母が苦しんでいるのを間近で見っていたので、断りました。残るは、「強力ネオミノファーゲン」の投薬の治療です。医師からは根本的解決にならないと言われましたが、入院の必要がないこと、副作用がなく、いつでも治療を辞めることができると言われたことから、お願いしました。

この治療は、2日に1回、病院での注射が必要です。歩いて20分程かかる病院に、首もすわってない赤ちゃんとちょっと歩いては愚図る上の子を連れて、1年間通いました。インフルエンザなどが流行る中、私の治療のために子供たちを連れて病院に行くのです。健康な子供たちが病院のロビーで風邪を貰って、熱で苦しんでいる姿をみるのは本当につらかったです。

そして、医師から、薬の副作用は少ないけれど授乳は止めて、と言われた時、私は泣きました。お乳は張るし、子供は飲みたいと泣くのに飲ませることが出来ない。これは母親として一番つらかったです。

5 最後に

私の治療中に、母から「ごめんね。私のせいで、あなたにこんな苦勞をかけさせて。」と謝られたことがあります。私も、母親になり、母の気持ちがよくわかります。子供に同じ苦しみをさせるなんて、本当に悲しくつらいことだと思います。しかし、なぜ、母が私に謝らなければならないのでしょうか？治療に苦しみ、自殺まで考え、そして、子どもたちに罪悪感まで持っています。母はなにか悪いことをしたのでしょうか？

私は発病してから、子供たちの寝顔を見ながら、思います。私はこの子供たちの成人した姿を見ることが出来るのだろうか？子供たちの節目節目を一緒に過ごすことができるのだろうか？発症して10年で肝硬変、肝がんに移行していくとも言われています。この幸せの時間に制限があるのだと思うと、怖くて眠ることもできません。どうして、こんな恐怖と闘わなければいけないのでしょうか？

やはり、肝炎の患者は、病気のつらさはもちろんですが、それ以外にもつらいことがあることを、みなさんに知ってほしい。大きなものは望んでいません。ただ、日々の生活を普通に暮らしたいだけです。どうか、肝炎患者も含めたみんなが平等で幸せに暮らせる社会になることを願います。

最後に、本調査に関連して、あなたの現在のお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことも結構ですので自由にご記入ください。

国は、集団予防接種によってB型肝炎が広がってほしくない
もと広く国民に公報して、被害者の掘り出しに
積極的に行動を おこして欲しい。

とにかく、完治して、将来に不安なく生きていきたいので、
治験的や医学の進歩によって完治できる薬、治療法を
見つけるように国の大きなサポートを 望むべきだと思うので、
核酸アナログ剤で、大丈夫だと大半の医師は思っているか
と聞きますが、drug free できるような治療法、90%
治るとか、これは見つけていくべき。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

集団予防接種における医療事故によってB型肝炎ウイルスに感染させられ長い年月を経て肝臓にまで病状が進行してしまいました。断じて許されることではないと思います。医療費の経済的な負担や精神的苦痛を考えると決して充分な補償額とは思えません。二度とこのような悲惨な医療事故を起さないためにも真相究明と再発防止策の検討を望みます。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなたのお気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

先の原告団、弁護団の方々の大変な努力のおかげで私のような無症候性キャリアも認定を受けることができました。

集団予防注射によりB型肝炎に感染したことは、大変不幸な事ではあります。今後、卑屈になることなく過ごしていきたいと思います。これまで道徳的で下さった皆様に感謝するとともに、今苦しんでおられる方が一日も早く認定を受けられるよう願っています。

また、こういった不幸な感染が二度と起こらないように、国はしっかりと反省し、真剣に取り組んでほしいと思います。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

今回の調査で、あらためてB型肝炎という病気と感染した事に対する国への怒りが緩和してもかまらないという事が再確認できました。

今後、B型肝炎におてもたされる出来事を想像すると、楽しく人生を歩む事が出来ません。少しでも不安が解消されて、意義ある人生をおくれる事を願います。

体調が悪くなり、仕事が出来なくなった場合、どうやって生きていくのか等、「生きる」という事に対する不安を無くすべく、国に対して制度化等をあねがいたいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。

最後に、本調査に関連して、あなた現在の気持ちや、国が開催している「集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会」に期待することなど、どんなことでも結構ですのでご自由にご記入ください。

去年11月12日、三叉神経痛が手術をしました。
頭を打けると言う大手術でした。その時本体は、痛みは取れ
100% になりました。そのあとに縫合は1本が板金のおとの傷口が
ふさがりなく、縫合は済みしました。
主治の先生によると、血しょうが他の人より半分しかなく、
白血球、赤血球も数値が低く、肝硬変も入るのではないか
お顔にいい事に、セめて、他の病気で肝臓が壊れるのを防
ぐため、その一部をモ特定にしたい。
B型肝炎になったのは、あきらめたいです。

※ご記入いただいた内容については、個人が特定されないような配慮を行った上で、報告書等にそのまま掲載される場合があることをご承知おき下さい。

調査は以上です。お忙しいところご協力ありがとうございました。